

がんばれ大阪の企業

# なにわの 環境経営かわら版

大阪市環境経営推進協議会 第36号 平成28年8月

Osaka City Promotion Council of Environmental Management

## 平成28年度 通常総会・講演会・交流会

6月21日(火)午後3時から大阪リバーサイドホテルにおいて、通常総会とそれに引き続いて講演会が行われました。

### ●通常総会

冒頭に南会長と大阪市環境局の北辻局長(代読)よりご挨拶をいただいたあと、出席会員39名、書面表決会員102名、委任状提出会員33名、計174名の出席により、総会の有効成立が宣言されました。

総会は提出された議案書に基づき進められ、5つの議案が審議されました。まず、1号議案「副会長・理事・会計監事の選出について」は、副会長1名、理事3名、会計監事2名に欠員が生じたため補充するもので、次の役員が新たな就任として承認されました。

副会長：田岡化学工業株式会社レスポンシブル・ケア室部長 榎本弘之様  
理事：シャープ株式会社 経営管理本部本社総務グループグループ長 鶴田七郎様、一般財団法人海外産業人材育成協会 関西研修センター館長 小川和久様、一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会会長 佐々木洋信様、会計幹事：ホテルアウリーナ大阪副支配人 尾崎紀文様、株式会社サクラクレパス副会長 西村盾彦様。

次に、2号議案「平成27年度事業報告」、引き続き3号議案「平成27年度決算報告及び監査報告」について事務局から説明があり、会計監事のホテルアウリーナ大阪の尾崎様より監査報告が行われたあと、満場拍手で承認されました。最後に、4号議案「平成28年度事業計画(案)」、引き続き5号議案「平成28年度事業予算(案)」について事務局から説明があり、来年度の平成29年度は当協議会の10周年に当たることが報告され、いずれも、満場一致で承認され、閉会になりました。



総会風景



南 会長



会長・副会長

### ●講演会

「COP21:気候・エネルギー政策を巡る世界の動きと日本への示唆」

講師 (公財)地球環境戦略研究機関(IGES)

気候変動とエネルギー領域 エリアリーダー 田村 堅太郎 氏



田村 堅太郎氏

基調講演は、COP21の概要とその成果についてお話されました。パリ協定は国際条約として法的文書であることや締約国会議(COP)の決定は法的拘束力がないことを説明され、COP21としては、全員参加型の取り組みとして、各国の能力に応じた貢献をすることとなっているが、先進国の率先的行動を求めつつ、先進国・途上国の二分法は希薄化していること、包括的枠組みとして、緩和、適応、技術、能力構築、透明性をバランスよく包含することが特徴として説明されました。パリ協定の目的は、①地球の気温上昇を産業革命前に比べ「2℃よりも十分低く」抑え、さらには「1.5℃未満に抑えるための努力を迫及する」②気候変動の悪影響に対する適応能力及び耐性の強化、温室効果ガス低排出発展の促進、③低炭素で気候耐性のある発展と整合性のある資金フローの確立とされています。

そのようなパリ協定の評価は「脱炭素化へ向けたシグナルが発信された」ことにあります。発信内容は、①長期的な到達地点（気温目標及び正味ゼロ排出）の共有 ②5年毎の段階的な対策引上げメカニズム ③国別の長期的な低排出発展戦略となっています。このような状況の中、各主要国の気候・エネルギー政策として、英国、ドイツ、米国、中国の動きが紹介されました。また、日本の対応として、地球温暖化対策計画が策定されておりその内容の紹介がありました。

◆ **長期目標の明示**

「我が国は、パリ協定を踏まえ…長期目標として2050年までに80%の温室効果ガスの排出削減を目指す」

長期的な技術イノベーションを重視する。

◆ **日本の削減目標**

国内の排出削減・吸収量の確保により、2030年に2013年比で26%削減（2005年比25.4%減）2020年に2005年比3.8%以上（3.8%は原発稼働に伴う削減効果は含まず）

◆ **包括的、網羅的な対象**

◆ **ただし、削減に向けた経済的手法（炭素化格付け/カーボンプライシング）についての踏み込みなし**

◆ **評価・見直しプロセス（PDCA）の重視**

2030年目標達成に向けて、毎年、進捗状況について対策評価指標等を用いて点検し、必要に応じ、機動的に本計画を見直す

地球温暖化対策には様々な課題があり、今後の政策や実際の活動の強化が望まれます。しかし、世界が目指す方向は、さらなる環境に配慮した活動であり、そこに、新たなビジネスチャンスもあると感じました。

● **情報提供**

「大阪市地球温暖化対策実行計画〔区域施策編〕の改定について」  
 大阪市環境局環境施策課 課長 井原 優子 氏



井原優子氏

大阪市からの情報提供として「大阪市地球温暖化対策実行計画〔区域施策編〕の改定について」説明がありました。パリ協定と平成28年5月13日に閣議決定された地球温暖化対策計画を受けて市域の温暖化対策を、これまでの部門別二酸化炭素排出量の実績を踏まえ、さらに取組みを強化するような内容に改定されているとのことでした。

新たな計画の骨子は「区域施策編」と「事務事業編」に分けられ、前者の大阪市としての主な取り組みは、エネルギーの面的利用の推進、地中熱の導入推進、水素利用の推進、JCMの活用となっており、市民、事業者の参加と協働、連携や、まちづくりや公園など他部局との連携がキーポイントとなっています。後者は大阪市役所としての取り組みであり、公共施設の低炭素化、ごみ減量・リサイクルの推進、職員による環境マネジメントの強化を率先的に行い、区域施策編をリードする高い目標設定と、全庁的な取組体制を構築することとなっています。当協議会との協働により市域の取り組みを強化できるように検討中であることも報告されています。

● **交流会**

総会と講演会の後、場所を移して会員相互の情報交換と親睦会をかねて、交流会を催しました。金子副会長の挨拶と乾杯の音頭で始まり、名刺の交換や情報交換に和やかなひとときを過ごしました。

本年は40数名の参加を頂き、会員各位の相互連携によって、様々な技術やアイデアが交換され、会員事業者をはじめ市内の事業者が元気になることを期待しています。最後に余興として、大阪環境カウンセラー協会の飯田哲也氏に「どかんかい！環境配慮型パトカー」と題する電気自動車のパトカーを題材にした創作環境落語をしていただきました。今後、会員企業のおもしろ環境教育にも利用できそうです。拍手喝采のうちに辻副会長の中締め挨拶で、閉会を迎えることが出来ました。



金子副会長



辻 副会長



飯田哲也氏



交流会風景



## 平成 28 年度 第 1 回 理事会

本年度の第 1 回理事会が 5 月 10 日（火）午後 3 時から、あべのルシアス 12 階会議室で行われました。南会長と大阪市環境局環境施策課の井原課長の挨拶の後、6 月開催予定の総会案内と、そのときに提出される予定の議案として 1 号議案「副会長・理事・会計監事の選出について」2 号議案「平成 27 年度事業報告」3 号議案「平成 27 年度決算報告及び監査報告」4 号議案「平成 28 年度事業計画（案）」5 号議案「平成 28 年度事業予算（案）」の説明があり、質疑応答の後、全議案が承認されました。また、次回の企画委員会では平成 29 年度の 10 周年企画についても概要を討議できるようにとの南会長の提案がありました。



理事会風景



理事会風景



理事会風景

## 平成 28 年度 第 1 回企画委員会

7 月 5 日（火）10 時からあべのルシアス 12 階第 1 会議室において、平成 28 年度第 1 回企画委員会が開催されました。企画委員会の目的は平成 28 年度のセミナー、視察研修の候補を決定し、企画の枠組みを討議するものです。事務局から、6 月 21 日の通常総会が無事に終了し、平成 28 年度の活動に入れたことに対するお礼の後、南会長の挨拶により、企画委員会が始まりました。

前田企画委員会委員長から開始のあいさつと、本日の議事内容の説明があり、前年度セミナー後のアンケート結果及び視察研修先及びセミナー希望事項について事務局より報告されました

様々な観点からセミナー、視察研修についてアンケートや最新情勢を勘案して次のような候補が提案されました。

### ■セミナー研修について（4 回予定）

セミナーテーマ候補 1 及び 2：「防災・危機管理」

2 回シリーズとし、熊本地震関連、上町台地断層・南海地震防災  
テロ関連（警察）、消防署

セミナーテーマ候補 3：「エネルギー関連」

コンバインド発電、水素エネルギー（岩谷産業）、バイオマス

セミナーテーマ候補 4：「環境に関する制度・法令等の改正」

ISO14001(2015 年度版)、化学物資（労安法）、EA21

### ■視察研修会について（2 回予定）（なお実施時期については、事務局に一任）

視察研修先候補 1：コンバインドサイクル発電所（セミナーと連携して）

視察研修先候補 2：夢洲・舞洲（廃棄物・下水道処理）

上記の提案を考慮して適切で実行可能な候補を選択し、時期や詳細企画は事務局に一任されました。また、他の団体の主催するセミナーや見学会等との共催や情報提供についても意見交換されました。



企画委員会風景



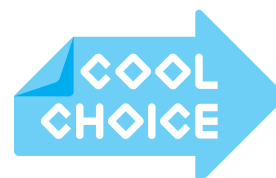
平成 29 年度設立 10 周年記念行事については、1 日コースの見学で会員の興味ある有意義な企画を検討するようにさまざまな意見が交換されました。事務局で、企画案を立てて、第 2 回企画委員会（11 月 15 日を予定）を開催して再検討することになりました。

## 大阪市からのお知らせ

# COOL CHOICE に賛同登録しよう！

### 地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE（＝賢い選択）」

2015年、すべての国が参加する形で、2020年以降の温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」が採択されました。世界共通の目標として、世界の平均気温上昇を2度未満にする（さらに、1.5度に抑える努力をする）こと、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが打ち出されました。あなたも、ぜひ「COOL CHOICE」にご参加ください。



日本は、2030年に向けて、温室効果ガス排出量26%削減（※2013年度比）を掲げています。「COOL CHOICE」は、この目標達成のために、身の回りの省エネ活動に加えて、省エネ・低炭素型の製品を選択することで、世代の暮らし方を選んでいく「賢い選択」によって、CO2排出を抑える取組です。

身近な生活のなかで、未来のために、今選択できるアクション

【出典】<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/about/>

## 事務局だより

大阪市環境経営推進協議会のセミナー、見学会にご参加お願いいたします。

エコアクション21構築支援（無料）や相談もお任せください。

社員教育向けに講師無料派遣を行う「出前講座」、騒音計の無料貸し出しやマネジメントシステムの内部監査員養成講座の会員割引など、会員様向けサービスもご利用下さい。

エコアクション21 CO2削減プログラム：<http://www.dynax-eco.com/eco-crip/>

環境経営の専門家による5回の支援（無料）を受けながら、CO2削減やコスト削減に無理なく取り組むための環境省のプログラムです。今年度は全国で300事業者を募集しております。（原則先着順）

参加する中小事業者の皆様は、無料で派遣される環境経営の専門家（支援相談人）と一緒に、環境省が策定したシンプルな5つの手順を進め、CO2削減の改善効果や環境活動の結果を「見える化」することで、環境保全と事業発展の両立を目指すことができます。エコアクション21の構築支援に利用することも可能です。

お問い合わせ

エコアクション21 地域事務局大阪

TEL：06-6543-1521 FAX：06-6543-0607 E-mail：[info@ea21-osaka.org](mailto:info@ea21-osaka.org)

### 【今後の予定】

平成28年8月26日(金)平成28年度第1回セミナー『環境マネジメントシステムと環境法規等』  
平成28年10月4日(火)平成28年度第1回視察『大阪ガス様とコンバインドサイクル発電所』

### 第36号 平成28年8月

発行者：大阪市環境経営推進協議会

業務委託先：NPO法人 大阪環境カウンセラー協会

住所：〒550-0005 大阪市西区西本町1-7-7 CE西本町ビル8F

大阪市環境経営推進協議会事務局

TEL:06-6543-7779 FAX:06-6543-0607

E-mail：[info@osaka-e-keiei.org](mailto:info@osaka-e-keiei.org)

<http://www.osaka-e-keiei.org/>

